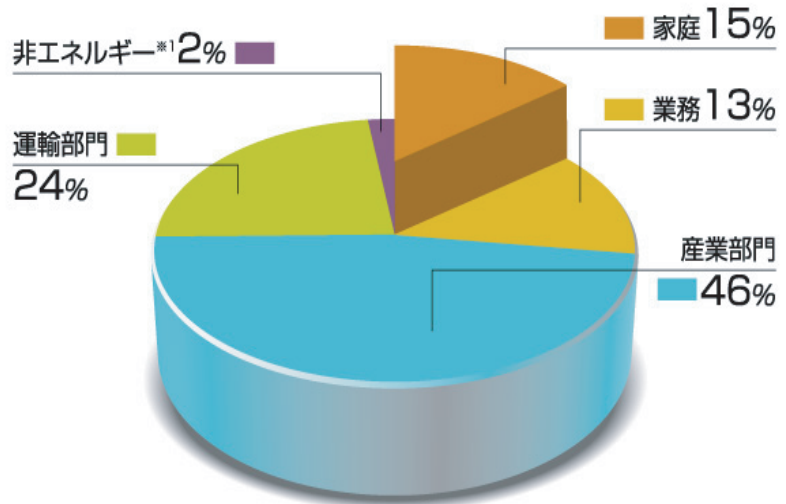




1. 家庭の省エネルギー・消費の動向

最終エネルギー消費の構成比(2005年度)



出所:「総合エネルギー統計」経済産業省/EDMC、EDMC推計

※1 非エネルギー:石油化学用ナフサ、建築用アスファルトなど、エネルギーとして利用しない石油等のことを指す。

出典) 環境省「省エネルギー家電ファクトシート」より

こんなに使われているの？
家庭用エネルギーの消費量の本当。

日本のエネルギー消費量の約15%(約1/7)。
 これらは、私たちの暮らしに欠かせない家庭用エネルギーの消費率です。国内全体のエネルギー消費の構成比を見ると、産業部門の比率は年々削減されつつあるものの約5割。そして運輸部門、家庭部門とつづきます。世帯数や高齢者の増加だけでなく、暮らしの利便性や快適性、豊かさを追求する現在のライフスタイルが家庭用エネルギー消費量増大の原因とされ、今後もさらに増えることが予想されています。

- I
- II
- III
- IV
- V
- VI
- VII
- 1
- VIII